

天文講演会

さいきん たいよう

きげん

最近の太陽のご機嫌は？

たいようかつどうきょくだい き

～2025年は太陽活動極大期！～

昨年5月には大きな太陽フレアが連続して起こり、ニュースにもなりました。

太陽は11年周期で活動を繰り返し、

今年2025年には活動極大期をむかえます。

太陽観測に長年関わってきた講師に、

最近の太陽のご機嫌についてお話いただきます。



【開催日時】 令和7年2月15日(土)

16時30分～18時 (開場16時20分)

【会場】 科学館プラネタリウム

【対象】 どなたでも

【定員】 200名(当日先着順)

【参加費】 プラネタリウム観覧料に同じ

一般(65歳以上は除く):400円

高校生・大学生・65歳以上:200円 / 中学生以下:無料

年間パスポートの使用は不可

当日9時30分よりプラネタリウム受付窓口にて販売

アストロテラス特別公開
今日の太陽のご機嫌は？

科学館3階アストロテラスで
講演会当日の太陽を観察しよう！

観察時間: 14時～14時45分

【講師】 やじ けんたろう
矢治 健太郎 氏

宇宙航空研究開発機構(JAXA) 宇宙科学研究所
火星衛星探査機(MMX)プロジェクトチーム 主任(広報担当)



大阪府出身。1966年生まれ。東京大学教養学部基礎科学科第2卒。総合研究大学院大学博士課程単位取得退学。かわべ天文公園、国立天文台等を経て、2023年8月より現職。太陽観測衛星「ようこう」「ひので」の運用やデータ解析に関わり、太陽観測データを活用した教育普及活動を多数行ってきた。2002年に小惑星「Yaji」命名。これまでの経験をもとに、現在、火星衛星探査計画MMXの広報普及活動を行う。

